# 令和7年度

相模原市雇用対策協定に基づく事業計画

神奈川労働局相模原市

## 令和7年度 相模原市雇用対策協定に基づく事業計画

# 1 各種会議、協議会及び研修会等の開催

雇用対策に係る各種対策・事業について、より緊密な連携のもと、効果的かつ円滑な実施を図るため、相模原市・神奈川労働局・相模原公共職業安定所による各種会議等を開催する。

## 2. 求職者の就労支援

相模原市就職支援センターでの個別相談やセミナー等の支援メニューを通じ求職者 の就職活動をサポートし、ハローワーク等への職業紹介へ繋げていけるよう相互に連 携を図る。

# 3. 生活保護受給者及び生活困窮者等の支援

生活保護受給者及び生活困窮者等の自立を図るため、福祉事務所とハローワークが 連携し個々の状況に応じた生活保護受給者等就労自立促進事業を実施する。

生活保護受給者、児童扶養手当受給者、住居確保給付金受給者の就労支援、生活困窮者の就労支援

令和7年度 支援対象者500人以上、就職件数348件以上、就職率69.6%以上

#### 4. 障害者雇用支援

(1) 就労支援ネットワークの構築、チーム支援

神奈川障害者職業センター、相模原障害者就業・生活支援センター、就労移行 支援事業所、特別支援学校等とハローワークの連携により、就職準備から職場定 着までの一貫した就労支援を実施する。

- · 障害者雇用移行連絡推進会議 年 6 回開催
- (2) 障害者就職面接会・就労普及啓発シンポジウム・就職準備セミナーの開催 相模原市とハローワークが連携し、障害のある求職者により多くの就労の機会 を提供するために年間を通じて開催する。
  - ・障害者就職面接会 in はしもと

令和7年9月5日 杜のホール

主催:ハローワーク相模原、相模原市環境経済局

企業見込:17社(前年度14社) 参加者見込:85人(前年度71人)

・障害者就労普及啓発シンポジウム

令和7年9月20日 あじさい会館

主催:相模原市健康福祉局 共催:相模原市社会福祉事業団、ハローワーク 相模原

参加者数 (予定): 会場 320 人、オンライン 300 人

・発達に課題のある児童・生徒の職業の自立のための保護者セミナー&相談会令和7年11月予定 相模原市産業会館

主催:ハローワーク相模原 共催:相模原市こども・若者未来局、相模原市 社会福祉事業団、神奈川県立特別支援学校、神奈川県立インクルーシブ教育 実践推進校

参加者見込:80人(前年度83人)

・精神・発達障害者しごとサポーター養成講座

令和7年11月26日 相模原市産業会館

主催:神奈川労働局 共催:相模原市環境経済局

参加者見込:30人

# 5. 子育て女性に対する就労支援

マザーズハローワーク相模原は相模原市と連携し、就職を希望する子育て女性に対し、就職に関することや保育情報、子育て情報の提供をアウトリーチで実施する。

・おしゃべりマザーズ

ソレイユさがみ

主催:マザーズハローワーク相模原、相模原市男女参画推進センター 月1回実施

・子育て広場、子育てサロンでの出張相談

主催:マザーズハローワーク相模原、共催:相模原市こども・若者未来局、相模原市社会福祉協議会

月 4~6 回程度実施

#### 6. 新卒者・若年者等の就労支援

(1) 高校生等に対する支援

相模原市とハローワークが連携し、高校卒業予定者等に対し、仕事理解の促進、また、相模原市内の企業に対しては人材確保を支援する。

新規学校卒業予定者対象求人説明会

令和7年5月20日 あじさい会館

主催:ハローワーク相模原

出席企業見込:130社(前年度115社)

・市内企業との雇用情報交換会

令和7年6月5日 サン・エールさがみはら

主催:ハローワーク相模原 共催:相模原市環境経済局

企業: 24 社(前年度 24 社) 学校: 10 校(前年度 9 校)

・高校生しごとフェアさがみはら

令和7年7月11日 杜のホール

主催:ハローワーク相模原 共催:相模原市環境経済局

企業見込:20社(前年度24社)参加者見込:25人(前年度26人)

# (2) 若年者のキャリア教育

若年世代に対する市内企業理解の醸成やキャリア教育における望ましい勤労 観・職業観を育み、将来的な若者世代の市内定着や市内回帰を促進する。

中高生と地域企業との交流促進支援事業

令和7年12月頃 ソレイユさがみ (予定)

主催:相模原市環境経済局

参加企業見込:10 社 参加者目標:150人以上

インターンシップ促進事業

令和7年9月から令和8年2月 市内事業所

主催:相模原市環境経済局

参加企業見込:40 社 参加者目標:120 人以上

## (3) 困難を抱える若年者の就労支援

若者サポートステーションの支援から、相模原市就職支援センター及びハローワークによる支援への移行を円滑なものするため、さがみはら若者サポートステーションとの連携を図るとともに、相模原市就職支援センター及びハローワークにおいて、支援対象者の職業相談・職業紹介や就職面接会等の情報提供を行う。

#### 7. 市内企業の人材確保支援

(1) 合同就職面接会の開催等

相模原市とハローワークが連携し、企業と求職者の採用面接機会を提供するために合同就職面接会を開催する。

合同就職面接会

令和7年10月(予定) 市民・大学交流センター(ユニコムプラザ)

主催:相模原市環境経済局

参加企業見込:20 社 参加者見込:60 人以上

・市内採用活動支援事業による採用力向上セミナーや個別コンサルタント派遣 企業説明会&面接会

令和8年2月(予定)

主催:相模原市環境経済局 共催:ハローワーク相模原

参加企業見込:8社(前年度4社)参加者見込:40人以上(前年度23人)

さがみはら就職フェア

令和8年2月4日 ソレイユさがみ

主催:ハローワーク相模原、相模原市環境経済局 共催:相模原商工会議所参加企業見込:20社(前年度20社) 参加者見込:70人(前年度71人)

## (2) さがみはらロボット関連企業への支援

相模原市内の優れた技術を持つロボット関連企業の人材確保を図る。

・取り組み内容

相模原市環境経済局、さがみはらロボットビジネス協議会、ハローワーク相 模原が連携し、ものづくりの最先端をリードする相模原市で、その中でも 「ロボット関連求人」について、特化した求人情報の提供するために、ハロ ーワーク相模原ホームページ上に容易に求人検索できるよう「かんたん求人 検索ボタン」を作成し、企業の人材確保を応援する。令和7年8月開始予 定。

### (3) 人手不足が深刻な企業への支援

雇用吸収力が高い分野(医療・福祉・保育・建設・警備・運輸等分野)において、総合専門支援窓口として、一体的な支援を行う。

人材確保のための仕事理解セミナーや就職面接会を開催する。

さがみはら福祉のしごとフェア

令和7年11月6日 ユニコムプラザ相模原

主催:相模原市健康福祉局、相模原市社会福祉事業団、ハローワーク相模原参加企業見込:14社(前年度14社) 参加者見込:80人(前年度89人)

## 8. 次世代育成支援対策の推進

企業におけるワーク・ライフ・バランスを推進し、仕事と育児の両立がしやすい職場環境づくりを進めるために、次世代育成支援対策推進法に基づく「一般事業主行動計画」の策定等について、神奈川労働局と相模原市は連携して周知・啓発を行う。

併せて、企業が人材確保を行うに当たって、子育てサポート企業として、PR効果が期待できる厚生労働大臣認定制度「トライくるみん、くるみん、プラチナくるみん」の認定の周知・啓発・勧奨等についても、連携を図る。

また、令和7年4月1日から施行された改正育児・介護休業法により、労働者数 300人超の事業主は、育児休業等の取得状況の公表が義務付けられたことから、神奈 川労働局と相模原市は連携して周知・啓発を行う。

- ・働き方改革に向けたセミナー
- 認定取得企業支援事業補助金
- ・くるみん認定取得に向けた社会保険労務士の派遣
- ・仕事と家庭両立支援企業表彰

令和8年2月頃

主催:相模原市環境経済局 表彰:4社程度

### 9. 女性の活躍推進

女性活躍推進法では、労働者数 301 人以上の企業に対して、男女の賃金の差異に係る情報公表が義務付けられていることから、差異の要因分析と情報公表等を契機としたより一層の女性活躍の推進に向けた取組について、神奈川労働局と相模原市は連携して周知・啓発を行うとともに、厚生労働大臣認定制度「えるぼし・プラチナえるぼし」の認定勧奨等を行う。

また、女性の活躍推進企業データベース登録についても、積極的な利用促進について連携する。

# 10. その他の事項

社会経済情勢等の変動により相模原市内の雇用情勢等に著しい変化が生じた場合 は、適宜、神奈川労働局、相模原公共職業安定所と相模原市が協議を行い必要な対策 を実施する。